

# テラスエッジの錆落としマニュアル

ステンレスは、耐食性に優れた金属ですが、決して錆びない素材ではありません。設置箇所や使用状況、周辺環境によって、汚れることも錆びることもあります。特に、海岸地帯や工業地帯などの環境下では、汚れや錆の恐れがありますので、ご注意ください。

また、テラスエッジをカットされた場合、切断面のバリ取り処理などを必ず行ってください。バリなどが残っていると錆の原因になりますので、ご注意ください。

## ステンレスに発生する錆のメカニズム

ステンレスは、鉄やアルミニウムよりも耐食性に優れているため、錆びにくい素材です。ステンレスが錆びにくいのは、含有されるクロムが空気中の酸素と結合して、表面に不動態皮膜が形成され、この皮膜が錆を防ぐ働きをするためです。つまり、この不動態皮膜が破壊され、その皮膜の再生に必要な空気中の酸素が遮断された状態が続くと、その部分が錆びることがあります。特に下記のような環境が厳しい場所では、より錆が発生しやすいので、注意が必要です。

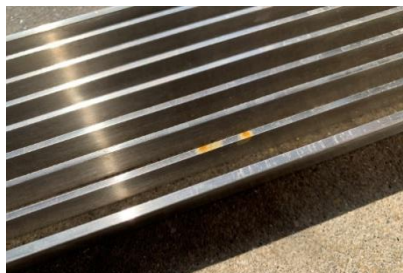
- ①交差点近くや、その風道で排気ガスが多い、または工場が近隣にある環境
- ②近隣に鉄道がある、または近隣の家庭や農家で農薬を散布するような環境
- ③沿岸地域や台風被害などが多い環境

## 錆落としの手順

表面の格子には、スポンジや柔らかい布を使用します。軽い錆であれば、流水もしくは中性洗剤で除去が可能です。カットした小口面には、ステンレスたわし等を使用します。今回はスコッチブライト（3M社製）を使用しています。



### 【表面の格子に付着した錆】



- ①錆箇所を確認し、ステンレスの研磨目を確認する



- ②研磨目に沿って、こすり、錆を除去する

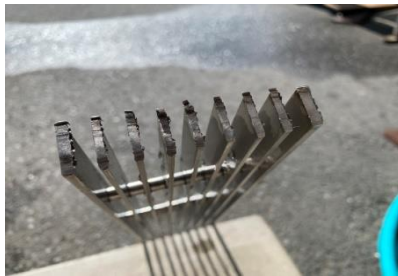


- ③水で十分に流し、錆の除去が確認できれば完了です

### 【カットした小口に発生した錆】



- ①上記の通り、除去を行う



- ②切粉などの取り残しがないか注意する

最後に、可能であれば、錆止め剤・防錆剤の塗布をお勧めいたします。また、定期的なお手入れをお願いいたします。

## お手入れの注意事項

- ・いずれも必ず十分に水拭きし、薬品などが残らないようにしてください。錆の原因になります。
- ・必ず目立ちにくい場所で、試し拭きをし、確認の後、お手入れをするようにしてください。
- ・ブラシなどを使用する場合は、必ずステンレスの研磨目に沿って、均一な力で行ってください。
- ・目の粗いクレンザーや紙やすりなどの使用は、避けてください。